

1 水質環境基準超過の原因究明とその対応について

黒須田川流入水路等におけるダイオキシン類の水質環境基準超過の原因究明調査及びその対応等を実施してきましたので、その結果についてまとめて報告します。

黒須田川流入水路等の河川水に係るダイオキシン類調査結果

本調査は、4回(1回目：平成14年4月30日、2回目：8月14日、3回目：11月15日、4回目：平成15年1月31日)行いました。調査地点の全体図を図1に、調査結果を図2、表に示します。

図1に示す地点番号3の「大伸建設(株)排水口上流」より下流の地点番号6,9,10,11,12では、平成14年6月17日～24日に実施した大伸建設(株)王禅寺工場直下の水路の汚泥(底質)除去により、2回目の調査以降、水質の大幅な改善が明らかとなりましたが、4回目の調査でも引き続き改善が認められました。

大伸建設(株)王禅寺工場の上流域調査結果

図1に示す地点番号2-1の「健康とふれあいの広場・右側谷戸からの水」及び地点番号3の「大伸建設(株)排水口上流」が水質環境基準(1pg-TEQ/L)を超過していたため、平成14年12月2日と平成15年1月31日に上流域の調査(図1に示す地点番号1,2,2-1,2-2,3)を実施しました。その結果を図3に示します。地点番号3は水質環境基準を若干超過していましたが、他の4地点は、水質環境基準以下でした。

平成15年1月31日に図1に示す池の水と底質を調査しました。その結果、池の水からは1.8pg-TEQ/L、底質からは230pg-TEQ/g(底質の環境基準150pg-TEQ/g)が検出されました。今後は、池からの水が流入水路等へ流入しないような対策を行うとともに、引き続き上流域調査を実施します。

黒須田川流入水路等周辺地下水調査結果

黒須田川流入水路等周辺7地点において地下水調査を2回実施しましたが、すべて水質環境基準以下であり、汚染は認められませんでした。

表 黒須田川流入水路等のダイオキシン類調査結果

調査地点		ダイオキシン類濃度 (pg-TEQ/L)			
		1回目 (H14.4.30)	2回目 (H14.8.14)	3回目 (H14.11.15)	4回目 (H15.1.31)
地点番号	調査地点				
2 - 1	健康とふれあいの広場・ 右側谷戸からの水	2.8	2.6	1.1	0.45
3	大伸建設(株)排水口上流	2.0	7.9	4.6	1.8
6	延命地藏尊バス停下	70	2.4	2.5	0.78
9	市境	23	0.42	0.18	0.16
10	黒須田川歌川橋	13	0.52	0.29	
11	谷本川合流点上流	0.24	0.23	0.11	
12	谷本川合流点下流	0.60	0.21	0.096	

水質環境基準：1pg-TEQ/L

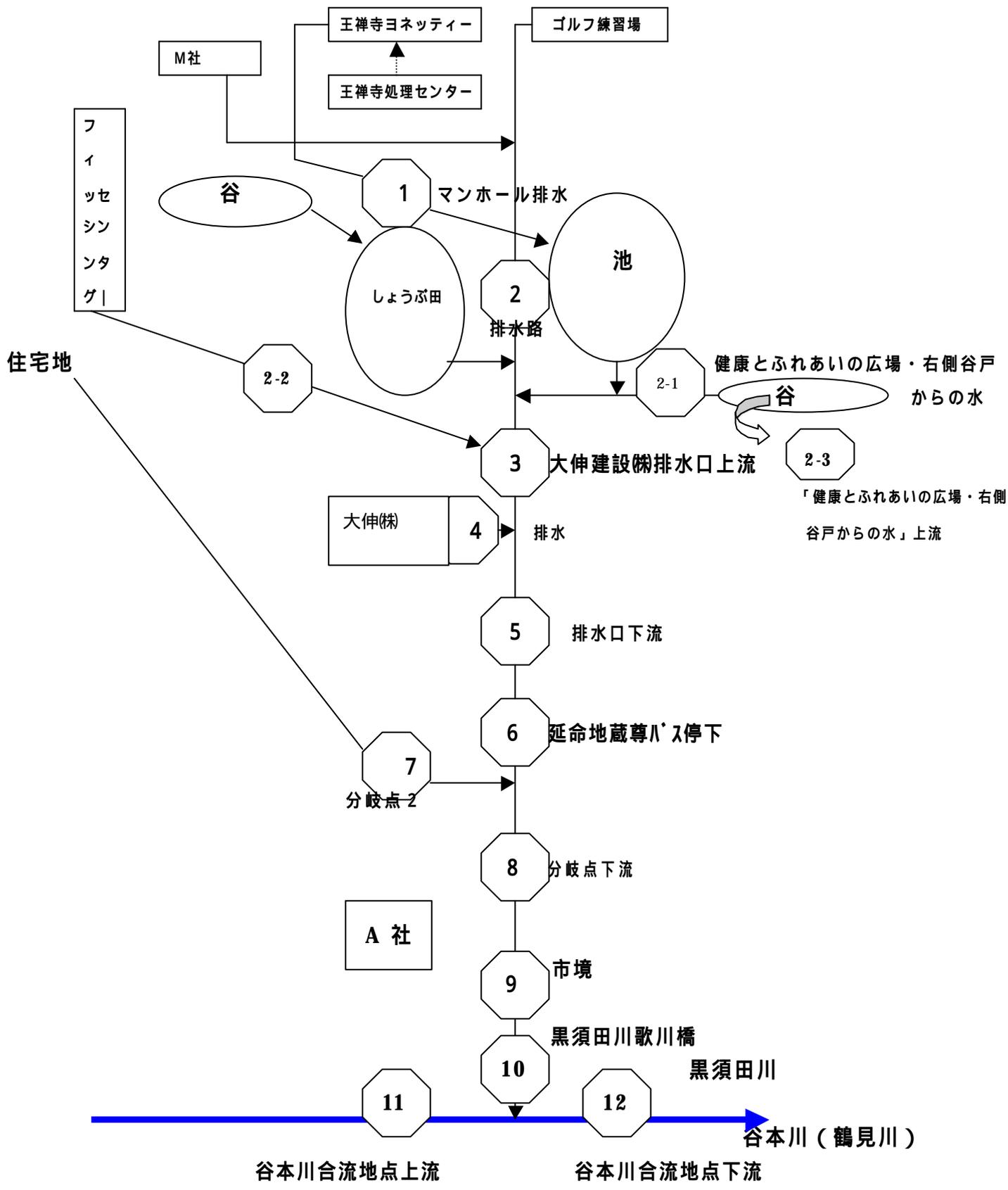


図1 黒須田川流入水路等におけるダイオキシン類調査地点全体図

図2 河川水,流入水路のダイオキシン類調査地点及び結果

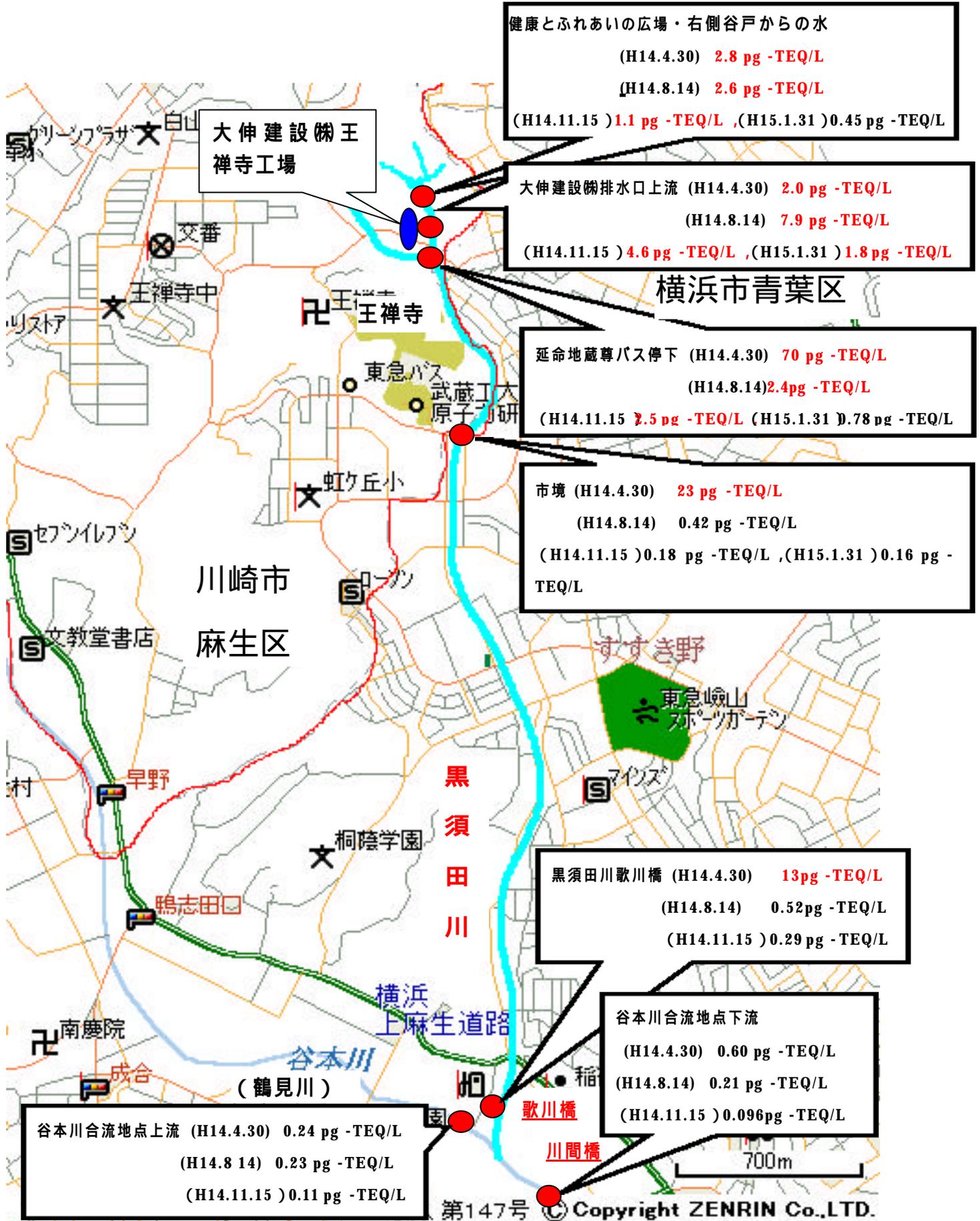


図3 上流域調査結果

